

事業名	大学フェロースhip創設事業			次世代研究者挑戦的研究プログラム
プログラム名	量子分野	マテリアル分野	スマート社会分野	リゾーム型研究人材育成プログラム
募集対象 研究科・専攻	研究科・専攻 限定あり	研究科・専攻 限定あり	全研究科	全研究科
支援期間	3年制博士後期課程 D1～D3 4年制博士課程 D1～D4 標準修業年限内（3年制：最長3年、4年制：最長4年）			3年制博士後期課程 D1～D3 4年制博士課程 D1～D4 標準修業年限内（3年制：最長3年、4年制：最長4年）
支援内容	<p>総額 230万円/年</p> <p>内訳：研究専念支援金 200万円/年（生活費相当） 研究費 30万円/年 *2023年度以降の配分額</p>			<p>リゾーム研究奨励費 220万円/年</p> <p>内訳：研究奨励費 200万円/年（生活費相当） 研究費 20万円/年</p> <p>その他、「リゾーム活動支援費」による支援を行う。 毎年度申請、全体のバランスと予算を勘案の上審査し支援額を決定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 国内外留学支援費 (3～6ヶ月程度、支援期間中に最大150万円程度)</li> <li>2. 長期インターンシップ支援 (3ヶ月程度を目安)</li> <li>3. 国際学会・海外サマースクール渡航費・参加費等支援</li> <li>4. 研究論文投稿費支援 (翻訳費用を含む)</li> <li>5. 自主プロジェクト開催・運営支援</li> <li>6. キャリア・ネットワーク形成支援</li> </ol>
各プログラムの 学生の責務	量子分野	責務として主要なものは以下のとおり ・指定されたセミナーに毎年参加、研究発表 (1回) ・国際会議に参加・講演 (1回) ・指定された大学院科目の履修 ・全体セミナーに毎年出席、研究発表 (1回) ・メンターとの面談 (年2回)		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 副研究科等の指導教員を設定し、複合知の研究の推進</li> <li>2. 大学院共通教育科目から一定数の単位を取得。</li> <li>3. 3～6ヶ月程度の国内外留学</li> <li>4. 長期インターンシップ (3ヶ月程度を目安)：推奨</li> <li>5. 研究進捗報告会への出席</li> <li>6. JST指定の研究倫理教育及び大学の定めるコンプライアンス教育の受講</li> </ol>
	マテリアル分野	責務として主要なものは以下のとおり ・メンターとの面談 (月1回) ・下記参加、履修等により、修了必要ポイントを取得 (両分野共通) 長期インターンシップ (国内外) 指定された大学院科目の履修、イベントに参加、発表 (マテリアル分野)		
	スマート社会 分野	海外副指導教員の指導を研究計画に盛り込む (スマート社会分野) 指定された情報系科目の履修、 社会課題解決アイデアコンテストに参加、発表		